

レーザーフェイシャル 同意書



山本ファミリア皮膚科
駒沢公園

当院で使用する米国キャンデラ製ジェントルレーズプロ(Gentle Lase Pro)による、レーザーフェイシャルに関する同意書です。必ず当院サイトに記載の詳細内容と合わせてご確認ください。

《効果》

・色調の改善 ・吹き出物を少なくする ・毛穴のひきしめ ・肌質の改善 ・くすみの改善 ・産毛の減少

レーザーが過剰なメラニンに反応、シミの元になる細胞を分解することで、肌のくすみなどを改善します。真皮にまで届くレーザーがコラーゲンなどの生成を促し、肌にハリを持たせます。繰り返すごとに、色調の改善、お肌のキメとハリの高まり、毛穴の引き締めりとニキビの減少効果も叶います。また、肌を傷つけずダウンタイムが生じないこともメリットとなります。施術後は日常的なスキンケアが必要です。

《施術前後の注意事項》

- レーザー照射は約 4 週間間隔が目安になります。(詳しくは医師にご相談ください。)
- 日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。日焼けが確認できる場合は、日を改めての施術となる場合もあります。日常より、SPF30 以上の日焼け止めの使用や長袖、長ズボン等の着用で日焼けを予防してください。
- 脱毛部位に日焼け止めや化粧品(化粧水等含む)が残っていると、レーザーが成分に反して熱傷を起こす可能性があります。照射前に必ず落としてください。(施術前にパウダールームで落としていただけます。)
- レーザー照射後は皮膚の乾燥が生じますので、スキンケアをおこない保湿をしてください。
- レーザー照射後は皮膚の赤み、腫れが落ち着いたらメイクはされてもかまいません。
- レーザー照射後の日焼けは、色素沈着を起こすリスクが高くなりますので、紫外線から皮膚を守り、日焼け予防のために SPF30 以上の日焼け止めをご使用ください。
- 初回、2 回目のレーザー照射後に吹き出物やブツブツした肌荒れが生じることがあります。レーザー照射によりターンオーバーが早まり、皮下にあった皮脂等が一斉に出てきていると考えられます。この症状は 2 週間程度で自然に治ります。
- メラニンの濃い部分に強く反応した場合、軽度のかさぶたができる可能性があります。自己ケアが必要になる場合もございますので、その都度医師より説明いたします。
- シミの中に隠れて肝斑がある場合など、レーザー照射によって一過性にその部分の色素が濃くなる場合があります。その場合には、状況に応じて、肝斑の治療もご提案します。※患者様のシミのタイプ、体質、体調等によって効果は違うことから、治療回数、期間も患者様一人一人違ってくることを予めご了承ください。

《禁忌事項》

- 下記の病気や症状のある方、下記の薬剤使用中の方は治療を受けられませんのでご了承ください。
・妊娠中の方 ・光過敏症 ・単純ヘルペス I 型、II 型の活動病変 ・開放創や感染創 ・刺青の部位 ・治療部位の癌 ・2 ヶ月以内の日焼け ・真皮性の色素斑の部位 等
- 下記の病気や症状のある方、下記の薬剤使用中の方は医師の判断によって治療が受けられない場合があります。
・てんかん発作 ・ケロイド、瘢痕体質 ・免疫抑制剤 ・ステロイド製剤 ・全身状態不良 ・糖尿病等の慢性疾患 ・フィラー注入部位 ・黒子の部位 ・抗凝固剤、鉄剤 ・イチョウ等のサプリメント 等
- その他にご不明があれば、事前に医師にご相談ください。

十分に内容を理解しましたので、施術を受けることに同意いたします。

令和 年 月 日

本人氏名 _____ 印

- 本人が未成年の場合

保護者様氏名 _____ 印 ご連絡先 _____